

射水市図書館協議会 議事録

1 開催日時

令和3年8月5日(木)午後1時30分から午後2時30分

2 会 場

射水市中央図書館 2階多目的会議室A・B

3 出席者

(委員)6名(10名中) (事務局)9名

4 会議次第

1. 開 会
2. 委員紹介
3. 金谷教育長挨拶
4. 協議事項 資料1、資料2
5. その他

会議経緯

(事務局)

令和2年度射水市図書館事業概要について説明

(会 長)

ただいまの令和2年度射水市図書館事業概要の説明について、ご意見ご質問があればご発言をいただきたいと存じます。

(委 員)

旧新湊の堀岡さんとか、海老江さんは、地域の沿革誌を作られたが、図書館に寄贈されているものですか。

(事務局)

新湊図書館には寄贈されています。

(委 員)

市内のそういう地区で作られたものは、ほとんど図書館に届いているわけですね。

(事務局)

はい。

(委 員)

登録者数は増えているが、実際に借りられる件数は減っている状況でしょうか。

(事務局)

コロナの影響があり、貸出人数や入館者が落ち込み、貸出冊数は減少しました。登

録者数は、年々順調に伸びている。なお、登録者数には整理されていない方も含まれています。5年間全く図書カードを使っていないとか、引っ越して住んでいない方とか、亡くなられた方とか、ずっと使っていない方は、5年に1回見直し、整理しているが、ご理解願いたい。

(会 長)

昨年、閉館せざるを得なくなった日数とか、開館時間が短くなったとか、そういうことは、令和2年度でありましたか。

(事務局)

4月16日から5月19日までは全館臨時休館しています。1ヶ月余り、その間は全く借りられていなく、貸出冊数の影響が出ています。

(会 長)

ほかに質問はございませんか。

(委 員)

9ページについて、人口1人当たりの貸出冊数について、昨年度の協議会で話題になっていた記憶がありますが、何か目標となる指標があるのでしょうか

(事務局)

市民1人当たり貸出冊数について、市の総合計画では、令和5年度を目標に6.3冊、射水市教育振興基本計画(後期)では、令和6年度で6.3冊という目標があります。

(委 員)

現状としては、6.3冊というのは厳しいと思いますが、コロナの影響があったので、この4.6冊というのは、十分健闘しており、一定程度の利用があったと判断できると思います。

(事務局)

それまでは、5.3冊と横ばいしていたが、最低限そこまで戻さないと考えていますが、6.3冊は厳しいと思います。

(事務局)

令和3年度射水市図書館事業計画について説明

(会 長)

ただいまの説明について、ご意見ご質問があればご発言をいただきたいと思います。令和2年度の事業報告と兼ねた形でご質問されてもいいと思います。よろしくお願いします。

(委 員)

昨年4月に緊急事態宣言が出たために図書館全体が休館になり、全子ども会も中止して、9月から子ども会は再開しましたが、今後どのような状態になったら図書館が休館になる基準とかそういうものは決まっているのでしょうか。

(事務局)

昨年は、初めてコロナ感染というものが全国的になってどう対応すればいいのかわからない状態で、小中学校は臨時休校という形をとらせていただいております。今年に入って、4月の終わりぐらいから5月にかけてとか6月に少しコロナが増えた段階

であってもどう対応すればいいのか、建物の消毒をするとか、手指消毒を徹底するとか、どう対応してゆけばいいのか、皆さんわかってきているので、よほど富山県内で爆発的なものが起きることがない限りは公的施設の臨時休館というものはいまのところ考えていない状況です。

(委員)

今日の北日本新聞で富山中央図書館の市の拠点をアピールということで、図書館の使い方として、子ども司書養成講座ですとか切り口を変えて子どもたちの本の愛着を強めるということもやられたというようなことも書いてありました。今年度の計画にそういったようなものがないですけれども、今後考えてゆかれるのかということと、もう1つは公式ツイッターと動画投稿サイトのYouTube(今、子どもたちに結構使われているが)そのようなチャンネルを設立して情報発信をしていかれることも書いてありました。そういう点につきましても市としてはそういう考えを持っておられるのかどうか、また、今後そういう予定があるのかというようなことにつきまして、現時点でかまいませんのでお聞かせいただきたい。

(事務局)

現時点では構想自体はないですが、今の委員の意見を受け止めて、今後考えていけたらいいなと思っています。言われてそうだなというふうに思いましたが、まだ具体的なものは何も考えておりません。

(事務局)

今、市ではDXを推進するというような取組を行っておりまして、たぶん今年度中には推進計画あるいは基本構想を策定する予定で作業が進んでおります。今、おっしゃられたYouTubeであったり、子どもたちも1人タブレットになったり、そういったものに親しんでいる状態なので、今ご提案いただいたことを十分受け止めながら検討させていただきたいと思います。

(委員)

3年度の職員配置状況では、前年度と比べて職員数が減っている。運営できるのですか。例えば、下村図書館は、館長さんの名前が括弧書きで入っているだけでなく、主任の方もいないし、主事さんもいない、司書さんもいない形になっています。下村は、どなたが見ておられるのですか。

(事務局)

現在の状況としましては、正職員だけでなく、嘱託職員さんとか、会計年度任用職員とかという様々な方が働いておいでですが、そういう方々の力を借りながら運営をしております。この表には、出てはおりませんが、現場には職員は当然おりまして、正職員以外の者で運営自体を担ってもらっているのが現状であります。その中には元職員だった者もいますので、これまでどおりの運営を現状としてはしている状況です。

(委員)

そうであれば、その方々も表に記載してお知らせしていただくとありがたい。

(事務局)

そのように対応したいと思います。

(委員)

図書を予約して順番がきたとき連絡が来るわけですが、ここは、電話連絡という形態を取っている。他の県内の図書館は、ほとんどがメールで連絡とか不在でも連絡がついて、人手はあまりかからない方法をいろいろ採用されています。他の市の図書館の運用を参考にされたらどうかと思います。

(事務局)

そのように言われたことはあります。これも含めて内部協議したいと思います。

(委員)

他の市の図書の購入状況とか、書籍状況とかの資料を見させていただきましたが、南砺市とか似たような市で購入図書数は、射水市よりはるかに多いのですが、射水市は、新たに購入している図書が他市に比べて少ないと認識されておりますか。いたしかたないという認識でしょうか。

(事務局)

資料の別紙2というのは、富山県立図書館が令和2年9月に発行した富山県の公共図書館という冊子の中の統計です。令和元年度の県内の公立図書館の事業概要を集計したものです。この中で、図書館どうしを比較しようとする場合、射水市と同規模の市はなく、数字はあるが、図書館の実態もわからないので、目安にはなるけど、比較するのは難しいと考えておりますが、多くしていただきたいと考えております。

(委員)

皆さん方から見られて、新刊図書で、これは絶対購入した方がいいぞと見られて、予算額を超えた場合、あきらめなければならない本が現れた場合、たいがいうまく用意できているものですか

(事務局)

市民の方の要望で、予約リクエストを受け付けておりまして、図書館で良いと思うものは、なるべく利用者のご希望に沿うようにして買っております。2年度の統計でお知らせしますと、中央図書館でリクエストのあったうちの160冊は、市で購入をさせていただいております。ご準備できないものに関しては、東海北陸の愛知、岐阜、三重、石川、福井など県外からも取り寄せまして市民の希望に沿っております。県内でも相互貸借をしてご用意させていただいております。

(会長)

コロナ禍なので、クラスターが起きないようにどのような配慮をしているか説明をしていただきたい。

(事務局)

職員のワクチン接種については、概ね9月末までにはほぼ全員の職員の接種が終わる見込みです。椅子は半数ぐらい間引いています。また、消毒液の設置は、ずっと続けていなければならないと思っています。図書消毒機の利用につきましては、最初のころは職員が消毒をしていたのですが、余りにも煩雑、特に中央は来館者が多いので全部対応できなく、個々の裁量、意志にお任せするというところで、消毒されたい方については、ご自由に処理されて帰っていただくというシステムに変更しております。

(委 員)

私たちのしおりの会のキッズグループは土曜日に子ども会を開いていますので、人が集まる行事になっています。去年から全員マスクをし、できるだけ密にならないように親子さんにはできるだけ広がって座っていただく工夫をしております。登録したメンバーも半数以上が高齢者になってしまったので、ほとんどの高齢者対象年齢の人は、2回のワクチン接種を終えて、それ以下の人もいますけど順番にワクチンをしてクラスターが起らないように気を付けてやっております。こちらの感覚なんですけど、昨年1ヶ月間休館してそのあと子ども会も2、3ヶ月やっていなかったんですけど、再開してからは以前にも増して親子ずれの利用が増えているような感覚をもっています。やはりこの図書館というのは、市民にとって必要とされている大切な場所なんだなということを感じております。

(会 長)

協議事項3 その他ですが、事務局から何かございますでしょうか。

(事務局)

電子図書館導入に係る現況について説明

(会 長)

ただいまの説明について、ご意見ご質問があればご発言いただきたいのですが、これまでのこと全部含めてご質問あればお願い致します。

(委 員)

私も図書館を利用していますが、利用者が自ら図書消毒機を使うという仕組みは知らなかった。どこかで告知されていたのですか。

(事務局)

PRが足りなければ、しなければいけないと思います

(委 員)

どういう経緯で、職員が、返却された本のクリーニングをしないことに決められたのですか。

(事務局)

中央図書館の場合は、圧倒的にお客さんが多いので、利用者が消毒をする形にしている。他市の図書館も利用者の方が本を消毒している。

(委 員)

コミュニティセンターは、利用された方が自分たちで消毒する。利用者の方で後始末をするような方式があります。中央図書館の場合、職員さんは手が回らないはずなので、利用された方が自分たちで消毒することはやむを得ない。

(委 員)

図書の消毒については、周知されなければいけないのかなと思います。図書館の利用の方は、不特定多数の方になってくるので、クラスターが発生しないように実際どれだけ手立てを取っているかということが大事になってくる。もし、来館される方もこういう対策をしっかりやってますよと解られると安心してお子さんも連れて来館されたり、高齢の方も安心して来館されると思うので、対応の仕方を設けておくとか、

あるいはそういったものが周知されるといったことが市民の安全安心につながってくるのかなと思っています。

(会 長)

他にございませんでしょうか。

(会 長)

それでは、質問がないようですので、以上をもって本日の議事を終了したいと思います。